

パブリックコメントの実施結果概要

1 実施期間

平成27年9月8日から平成27年10月7日まで

2 パブリックコメント件数

計12件

3 意見別件数

	計画全体	基本構想	基本計画※								その他	計
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	第3章		
1. 計画内容，方向性，施策等に関する御意見	1	18	15	0	4	5	4	3	1	1	3	55
2. 文言に関する御意見	0	16	4	0	0	3	0	0	1	0	0	24
3. 誤字脱字，レイアウト，グラフ等の御意見	3	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	8
計	4	35	21	0	6	8	4	3	2	1	3	87

※① こども未来 ② 健康・サポート ③ 経済・活力

④ 地域のちから ⑤ 環境・社会基盤 ⑥ 安全・安心 ⑦ マネジメント

第五次総合計画案に対するパブリックコメント及び回答

柏 市

目次

1	計画全体の構成等について	3
2	基本構想案について	7
3	(前期) 基本計画案について	23
4	その他	47

1 計画全体の構成等について

No.	頁数	意見・修正案	回答（市の考え）
1	全体	<p>行間が狭く，一文が長くて大変読みにくいと思います。</p> <p>読みやすさではなく，内容が大事だとおっしゃるかもしれませんが，何が書いてあるのかわからなければ内容について検討するのは難しいでしょう。</p> <p>実際，何が書かれているかを理解するためにエネルギーの大半を使ってしまい，内容を云々する元気がなくなってしまいました。</p>	<p>計画の内容をなるべく的確に伝えたいことから，現在のボリュームとなっています。</p> <p>製本にあたっては見やすさ・読みやすさなどのレイアウトの工夫を心がけるようにします。</p> <p>また，市民の方が，柏市のまちづくりを知るのにわかりやすい手法を検討します。</p>
2	全体	<p>章や計画につける記号ですが，みな番号なのでわかりにくいと思います。1, 2, や①, ②, (1) (2) だけではややこしいですし，時々混同されているようにも感じます。</p> <p>例えば，p. 6-7 の図表 2，分野は①②ですが施策は1-1, 1-2（本来なら①-1, ①-2?），p. 8 から始まる分野別計画のこども未来は（1），これは章立てが（1），（2）…となっているので仕方ないのかもしれませんが，読む側からしてみたら統一していただきたいところです。また，p. 9 の表は分野目標にも①②を使い，さらにややこしくなっています。</p>	<p>製本にあたっては見やすさ・読みやすさなどのレイアウトの工夫を心がけるようにします。</p>

	<p>「1-1 未来を担う生きる力を備えた子どもの育成」は、「①-1. 未来を担う…」となるべきだと思います。</p> <p>そして p.10 の見出しでは 1-1 と書かれていますが、ここも本当なら「①-1.」と、ピリオドを付けるべきでは？（図表 2 はそうなっています、ただし 1-1. ですが）</p> <p>さらに、p.11 ③にある「1-1)学ぶ意欲と学ぶ習慣を身につける教育の推進」は、「①-1.-1)」と表記するのが正しいと思います（施策の番号なのか、見出しの番号なのか、ますますわかりにくくなっています）。</p> <p>「どうでもいい」と思われるかもしれませんが、どれとどれが呼応しているのか、初めて読む人が混乱するような書き方は避けるべきだと思います。</p> <p>数字だけですべてを表すのは限界があると思います。</p> <p>I, II, III, … a, b, c, … ア, イ, ウ…</p> <p>などを使えば参照したり振り返ったりする時にわかりやすくなると思うのですが、どうでしょうか。</p> <p>また、分野別施策体系の見出し「(1) こども未</p>	
--	---	--

		<p>来」(p.8)よりも,たとえばp.10にあるような「1-1 未来を担う生きる力を備えた子どもの育成」の見出しの方が大きく見えて,24ページにある「(2)健康・サポート」がどこの続きなのか(つまり(1)がどこにあったのか),一瞬わからなくなります。見出しの大きさはもう少し考えた方がいいのではないのでしょうか。</p>	
3	全体	<p>策定の視点において,「都市経営」という考え方に立ち,真に必要な事業への選択と集中といった優先順位付けを掲げ,その結果・進捗状況等を適宜管理するマネジメントの仕組み(PDCAサイクル)を導入していることは,これまでの総合計画と比較して大いに評価できる。</p>	<p>計画策定をゴールとすることではなく,計画をどのように運用していくかがより重要だと考えています。</p>
4	全体	<p>グラフについて,計画本文の内容と関連があることがわかるように,ポイントなどを示すなど工夫してほしい。</p>	<p>計画書の体裁を整える過程の中で,見やすさわかりやすさを工夫したいと思います。</p>

2 基本構想案について

No.	頁数	意見・修正案	回答（市の考え）
1	1	<p>「序」はもっと簡潔な方がいいと思います。</p> <p>どこまで読んでも、どこに「重点課題」が書かれているのか、首をかしげながら読み進めて、最後にやっと「ああ、目次にあるこの４つが重点課題なのね、」とわかる。</p> <p>タイトルが「少子高齢化の影響」だと、すぐにはこれが重点課題には読めないです。</p> <p>でも「影響」が課題となるのでしょうか？ 影響によっておこる問題が課題になるのだと思うのですが…</p> <p>そして、その説明がそれぞれみな長すぎると思います。</p>	<p>「少子高齢化」が社会課題となっているなかで、その課題がもたらす様々な影響も課題と捉えているところではあります。</p> <p>また文章のボリュームについては、適切だと考えておりますので、見やすさなどを工夫したいと思います。</p>
2	2	<p>図表１のタイトル「社会保障費の一般財源推移」がわかりにくい。グラフの扶助費や繰出金は費目（支出）だと思うが、「一般財源」は収入と捉えられるのではないか。</p>	<p>「市税と社会保障費の推移」に変更しました。</p>
3	4	<p>(3) 県北西部の中心都市としての魅力・吸引力の低下について、この見出しは柏駅周辺のいわゆる中心市街地のことだと思うのですが、要検討ではないで</p>	<p>中心都市という意味は中心市街地のことではなく、千葉県北西部の商業都市であることなど中心的機能をもった都市という意味です。</p>

		<p>しょうか。下の段落「本市の魅力は柏駅周辺の他にも、手賀沼等の豊かな自然環境や…また、柏の葉キャンパス駅周辺地区を中心に…」と、柏市全体のことが書かれていることと、見出しが合わないと思います。</p>	
4	4	<p>「吸引力の低下」と吸引率はどういう関係なのでしょう。吸引率で言ったら年を追って上がっているし。でも見出しでは「吸引『力』の低下」と言っているから、私の表の見方が間違っているのでしょうか、この表をどう読み取ったらいいのか、なぜこの表が出ているのか、よくわかりません。</p>	<p>表の内容を修正しました。</p>
5	4	<p>図表6のタイトルは「第1次商圏（吸引率30%以上の商圏）人口と吸引率の推移」とあるが、表には商圏人口はなく吸引人口が載っている。商圏人口と吸引人口は意味が違うはず。</p>	
6	5	<p>(4)市内の地域特性の違いについて、これを前頁の(3)と分けた理由は？ No.2で述べたように、後半の「本市の魅力は柏駅周辺の他にも、手賀沼等の豊かな自然環境や…また、柏の葉キャンパス駅周辺地区を中心に…」の部分はこちらにより近い気がします。</p>	<p>(3) 県北西部の中心都市としての魅力・吸引力の低下は、広域的な視点で柏市の魅力や特徴について記載しています。(4) 市内の地域特性の違いは、市内の小地域の視点で、成り立ちなどを踏まえた特性を意識した内容となっていることから、記載を分けています。</p>

7	5	<p>「課題の違いが生じる」とは書かれていますが，世代構成のバランスが取れている地域にはどんな課題があるのか，それはここに書く必要がないのか，それぞれの課題の提示がないのに，どうして地域によって課題が違うと言い切れるのか，それとも私が読み飛ばしたのか，あるいは世代構成のバランスが取れている地域は課題がないということか，と頭に「？」がたくさん浮かんできます。</p> <p>「<u>このような地域間</u>によって違いがあることなどを想定し」と言いつつ，違いがあるかどうかは読み取れない文章になっています。</p>	<p>ご指摘いただいていることを踏まえ，高齢化と世代構成のバランスがとれた地域を限定して課題比較することを意図しているものではないため，「高齢化と世代構成のバランスがとれた」の部分を削除します。併せて，前後の文章の見直しも行います。</p>
8	4-5	<p>全体的に「商業」および「交流人口」関連のことばかりが挙げられている点について，千葉県北西部のなかだけでも，「子育て関連指標」や「人口増加率」で流山市に大きく水をあけられていること，「業務拠点の新設や統廃合」では船橋市の後塵を拝しているといった，商業以外および定住人口関連においても，選択されない街になりつつある，といった厳しい状況を記載する。</p>	<p>他市との比較については，基礎調査データ等を参考しながら現状分析等を行ってきました。その中で柏市の課題が何であるかを，子育ての環境面や公共施設の老朽化等も含めて総合計画の中に記載しています。また，柏市の子どもの育ちや子育て環境の課題であったり，定住促進に係る住環境の整備等の課題については，基本計画まで含めて総合的に記載をしております。</p>
9	4-5	<p>賑わいや知名度の比較対象が「近隣他市」に留まっている点について，本市は，第5次首都圏基本計画に</p>	<p>他市との比較におきましては，基礎調査をはじめとして，全国の中核市等と様々なデータ比較を行って</p>

		<p>において業務核都市（東京都市圏の広域連携拠点）として位置づけられており，例えば他の業務核都市である横浜，大宮，町田，千葉ニュータウン，越谷等を比較対象として，昼間人口比率や拠点性等の状況を検証して，本市が十分柏周辺エリアの中心都市となり得ていない現状を示す。</p>	<p>きました。また，地域の特性や状況などに応じて拠点機能などの違いがあり，一概に業務核都市との比較で優劣を検討することは難しいものと考えます。基本構想の序章に記載する重点課題にあるとおり，県北西部の中心都市としての魅力や吸引力の低下が懸念されるところでありますので，第五次総合計画を着実に進めることによって，これからも中心都市となれるよう行政としてもり立てたいと思います。</p>
10	4-5	<p>駅周辺部といった見地からすると，駅周辺の吸引力低下の原因分析が出来ていないので盛り込んだ方が良いでしょう。</p>	<p>基本計画の第2章分野別計画の（3）経済・活力分野の施策1「魅力・吸引力の維持・強化」の現状分析にて，関連データ等を挿入することを検討します。</p>
11	6	<p>（2）策定の視点①について，ここは「序」と同じことが書かれているように思うのですが，もう一度書く必要があるのでしょうか？「序にあるとおり，」ともう少し簡略化することはできないでしょうか？</p>	<p>伝えたいことや文章のつながりなどを踏まえると，簡略化することは適当ではないと考えます。</p>
12	7	<p>「全体最適の視点に基づく優先的資源配分と相対的資源配分を行う」について，何となく意味は分かりますが，一般的な用語ではないのではないのでしょうか。もう少しわかりやすく説明していただきたいで</p>	<p>なるべく的確に伝えたいことから，このままの文章とします。</p>

		<p>す。</p>	
<p>13</p>	<p>7</p>	<p>(3)位置付け・構成①計画の位置付けについて、 「これまで、総合計画は、改正前の地方自治法第2条第4項によって、計画の基本部分である基本構想について、議会の議決を経て定めることが義務付けられていました。(へえ～)」 「しかし、地方への権限移譲を進めることなどを基本的な考え方とする『地方分権改革推進計画』に基づき、…基本構想の策定及び議会の議決を経るかどうかは、各市町村の判断に委ねられることとなりました。(なるほど。で、柏市はどうするの？議会を通すの？それとも通さないの?)」 「このことを受け、(うん、うん、それで?)本市では、目指すまちづくりを実現するための施策等を明らかにし、市政を総合的かつ計画的に進めるための指針と位置づけ、総合計画を策定することとしました。(え? 今まで計画がなかったってこと? んなわけないよね? それに、「このことを受け」って言うのに市議会を通すかどうか、が書かれてないじゃん!)」 「また、(え? 「また」って何?)まちづくりの主</p>	<p>文中にもあるとおり「基本構想の策定及び議会の議決を経るかどうかは、各市町村の判断に委ねられることとなり」とあるとおり、まず、本市として基本構想(総合計画)を策定するか否かを検討し、その基本構想自体を議会の議決を経るかどうかを検討したものです。</p>

		<p>たる担い手となる市民と総合計画を共有することが重要と認識し（なに今頃そんなこと言ってんの）、基本構想においては市民の代表である市議会の議論を経て策定することを定めるため、総合計画策定条例を制定しました（もうどうでもええわ〔ここはぜひ関西弁で〕）。」</p> <p>（ ）内は私の声です。</p>	
14	7-8	<p>②計画の構成</p> <p>基本計画には、…盛り込むことによって、施策と取組等の情報を集約し、計画の一覧性や明瞭性を一層向上させます。とありますが、「(〇〇)を盛り込むことによって」どう情報を集約できるのかがわかりにくいです。書いてある通りだとしたら盛り込むものは具体的な取組のようですが、それを盛り込むと情報が集約できるのでしょうか。</p> <p>また、明瞭性の向上については、ここまでの文章を読む限り、はなはだ疑問です。</p>	<p>総合計画の作り方として、3層構造といった階層を増やし情報を細分化するなど、様々な手法がございりますが、極力階層を減らした2層構造として情報の集約化を図ることをねらったものです。</p>
15	8	<p>(4)計画期間「…時代の変化に伴って新たに生じた課題などに柔軟かつ臨機応変に対応することを想定し、…」とありますが、この部分を入れる必要は全くないと思うのですが、どうでしょうか。当たり前</p>	<p>計画の期間としては20年、30年といった更に長期間とする考え方もあることから、なぜ10年間という期間にしたのかを示したものです。</p>

		すぎます。	
16	9	(1)人口見通し前文について、総人口よりも、生産年齢人口の「絶対数」及び「対総人口比率」の維持・増加を目指すことを明記すべき。	人口見通しの項目は、あくまでも将来の人口がどのように変化するのかを説明することが目的になりますので、記載のままとします。
17	11	「地域で人々が様々な活動・営みが為されることにより・・・」の文章がわかりにくいので、「地域で人々が様々な活動・営みを為すことにより・・・」や「地域で人々が様々な活動・営みをする事により・・・」としたほうがよい。	「地域で人々が様々な活動・営みをする」としました。
18	13	市街区域における平成…それぞれ 2.4%(…), 2.3%(…)増加する一方、とありますが、「…2.3%(…)と増加する一方、」と、「と」を入れた方がいいのではないのでしょうか。 また、その上の表と文章の間は開けた方がいいと思います。今のままだと、どの表とどの文章が関連しているのか、わかりにくいので。 その下の表と、「現在、…」から始まる文章も少し離れた方がいいと思いますが、どうでしょうか。	「と」について修正しました。 表や文章のレイアウトについては、計画書として製本するまでに、見やすさの工夫等を検討します。
19	14- 15	柏駅周辺地区について、「商業の集積地として機能を強化」、「都市機能の集積」と既存路線の延長であることのみが強調された記述となっている点について	今後の取組を進めるにあたってのご意見として承ります。

		て、交流人口の維持・向上に加え、定住人口増加へ向けた取組みも記載したほうが良い。	
20	14- 15	中心市街地にも住居誘導を図っていくこと、およびその一環として必要な日常商業サービスや都市機能の整備、または商業・業務向け駐車場の集約化等にインセンティブ(例えば容積率の特例加算等)を付与していくことを記載したほうがよい。	今後の取組を進めるにあたってのご意見として承ります。
21	16	表内 1)区域区分の維持「企業の立地ポテンシャルをより活かし、土地利用の高度化を進めます。」とありますが、「企業の立地ポテンシャル」とはどういう意味でしょうか。「土地利用の高度化」もわかりにくいと思います。背の高いビルを作るということ？	「企業の立地ポテンシャル」とは、産業を営むために適した土地を選ぶにあたって、柏市がもっている可能性を端的に表した言葉です。 「土地利用の高度化」とは、建物をできるだけ高く建てるということではなく、道路やライフライン等が適正整備されている環境のもと、その地域に見合った容積率（建築敷地面積に対する延べ床面積に対する割合）を最大限活用した建築物を建築することで、土地をより有効（高度）に利用することです。 有効利用という言葉のほうがわかりやすいという印象を受け取られるかもしれませんが、幅広く解釈をできる言葉よりも、的確な方向性を示すために、最適な言葉を表記しています。
22	17	第3章 目指す将来像 本市は県北西部の…について	伝えたいことや文章のつながりなどを踏まえると、

		て、この部分は毎回書かないといけないのでしょうか。序で書いてあることと何か違うのでしょうか。	簡略化することは適切ではないと考えます。
23	17	誇りへつながる知恵や心うるおす自然を活かし、笑顔と元気が輪となり広がる先進住環境都市 クサ…	ご意見の意図が不明確なので回答が困難です。
24	17	(2)①人の集まる地域づくり…この点を「誇りへつながる知恵」と表現しました。についてこれがどうして「誇りへつながる知恵」になるのか、よくわかりません。まあ今まで散々言いたいこと言ってきたので、ここらでひとつ「言いたいことはわかるよ」って言ってあげたい気持ちにならないわけではありませんが、説得力はありませんね。	御意見も踏まえながら、考え方や視点について、より共有ができる将来都市像の表現に変更しました。併せて、将来都市像設定に関する内容も見直しました。
25	17	○目指す将来都市像の原案「誇りへつながる知恵や心うるおす自然を活かし、笑顔と元気が輪となり広がる先進住環境都市～未来に持続する中枢交流拠点・柏～」の標語が抽象的な表現の羅列で非常に解りづらい点について、誰にでもわかり易く、シンプルでコンパクト、なじみやすい標語に変更した方が良い。 (例)「上質な住環境都市・柏～いっしょに住みたい、	

		いっしょう住みたい我が街～」	
26	17- 18	示された3つの内容から柏の将来像をイメージするには無理があるので、将来都市像にふさわしい説明文とする。	
27	19	(1)充実した教育が実感でき、子どもを安心して産み育てられるまち について、タイトルにある割にはあまり教育について触れていないようです。思い切って「教育」は捨てたら？ または、教育についての思いがあるならもう少し語っていただきたいです。	文章内容やボリュームとして適当だと考えます。
28	19	(1)③親子が安心、楽しめるまちづくり について、柏では不幸にも（最近ニュースになっただけでも、）子どもが虐待で亡くなったり、育児ノイローゼと思われる母親によって殺されたりする事件が起きています。 育児をバックアップするとは、子どもの命を守る、（おもに）母親を守ることだと思っておりますが、そのために、市には相当な覚悟を以て臨んでいただかなくてはなりません。 この文章からは子どもの命を守るという強い意志は感じられません。部門別の計画に期待したいところ	大変痛ましい事件が起きている現状も踏まえながら、様々な観点から市では子どもの育ちや子育てを支える環境を地域全体も含めてつくっていきたいと考え、総合計画、総合計画を踏まえて策定する部門計画の中で取組の方向性を示していきます。

		です。	
29	19- 20	<p>この目標は将来像実現のための重要な戦術でありながら、ソフト面の施策に軸足が置かれており、予算措置が必要な制度整備や施設整備が盛り込まれていない。</p> <p>子育て世代のニーズを捉えた施策をパッケージ的に、且つ迅速に提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インパクトのある子育て支援パッケージの短期集中(逐次投入はNG)打ち出しと効果的なプロモーション戦術を実施する。 ・子育てには、安心、安全も重要なポイント <p>下記は、それぞれ盛り込むべき内容</p> <p>a)「健やかな成長を支える教育環境づくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地への中央こども図書館の新設，私立小学校・中学校・高校の誘致，小・中学校が連携した質の高い教育環境の整備 ・子育て世代ニーズを捉えた先進的な取り組みの実現と効果的なプロモーション <p>b)「子どもの育ちと子育てを支援するまちづくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市が財政負担して実施する子育て世代への経済支 	<p>ソフト面のみならず，ハード面も含めた目標と考えておりますが，ご提案をいただいている具体的な事業などは，全て基本計画ないしは部門計画の中に含まれることとなります。</p> <p>ソフト面やハード面と分けて考えることなく，重点目標の達成に向けて，最も効果的・効率的にできることを考えながら取組を進めます。</p>

		<p>援策の重要性にも言及</p> <p>例示：出産施設（産院）や駅前保育施設の大幅拡充，子育て支援センターの整備，公費負担の予防接種の大幅拡充や子ども医療費無料の対象年齢引上げ（高校生まで），および保育料の負担軽減措置等の制度的枠組みの構築・大幅拡充，子育て中の就業支援のための情報発信，子育て世代応援クーポン（柏版チーパス）の展開 etc.</p> <p>c)「親子が安心，楽しめるまちづくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 柏駅周辺のバリアフリー化の推進等，スムーズかつ安心してベビーカーで柏駅東口と西口を行き来できるようにすること。 ・ 子連れでも安心して楽しめる環境づくり <p>例示：子ども向け屋内遊戯施設，コミュニティ施設・カフェ etc.</p>	
30	21	<p>①健康寿命を延ばすまちづくり ②いきいきと暮らせるまちづくり について，読んでみると，この①と②は順番が逆の方がしっくりくるような気がします。</p> <p>重要度の順ならば仕方ありませんが。</p>	<p>「健康寿命を延ばす」ために，「いきいきと暮らせる」まちづくりも必要となると考え，現在の順番となっています。</p>

		①があつて次に②が来る，という方が落ち着きがいい気がするのですが，どうでしょう。	
31	22	② 柏の良いイメージづくり について，「子育てのしやすいまち」として，このあたりでは流山市がイメージされているようです。 「同じようなことを柏でもやっているんですけどね。」と市役所の方に言われたことがあります，やはりイメージは大切です。 よいイメージ作りに知恵を絞っていただきたいです。	様々なサービスを提供することと同時に，知ってもらふことも大切な視点だと考えますので，多くのかたにご評価いただき本市のイメージにつながるよう努めます。
32	22	将来都市像において「住環境都市」を掲げ，交流人口の増加に加え定住人口の増加を目指しているにも関わらず，主として交流人口の増加による活性化のみで，定住人口の増加や「住環境都市」に関する記載が殆どない。中心市街地への住居誘導を図ることも明記した方がよい。必要な日常商業サービスや都市機能の整備，または商業・業務向け駐車場の集約化等を誘導する仕掛け（例：容積率の特例加算といったインセンティブの付与 etc. …）を施すことにも言及すべき。	今後の取組を進めるにあたってのご意見として承ります。
33	22	交流人口の増加に資する戦略について発想の転換も	交流人口の増加については，基本計画の分野別計画

		<p>必要であることが盛り込まれていない。従来型の飲食や買い物，レジャーを通じた街づくりだけでなく，交流人口のベースアップを図るため明確な目的をもった来街者を増やす仕掛け作りも必要である。</p> <p>例示：中心市街地に上質な住環境都市に相応しい民間の総合病院，人間ドック・予防医療センター，私立学校，大手企業の中核拠点等の誘致を推進する。</p>	<p>(3) 経済活力分野の施策3-1「魅力・吸引力の維持・強化」が大きく関わる内容になりますが，ご意見の手法や視点も考え方の一つとして今後の取組を進めます。</p>
34	22	<p>多様な地域資源について触れているが，相互の連携が希薄。地域間（北部・中部・南部）での総合的な連携について，具体的に盛り込むべき。</p>	<p>具体的な方向性については，基本計画の中で検討しているものですが，ご指摘いただいた点は分野別計画(5)「環境・社会基盤」の施策5-4「安全・円滑な交通環境の確保」等をはじめ，各取組を進める考え方の一つとして今後の取組を進めます。</p>
35	22	<p>「新たなまちの個性，魅力や強みを創り出し，本市のブランドイメージを向上させ，対外的な評価を高めます」というブランディングに関する記載に留まる。シビックプライドの醸成やシティプロモーションの重要性に言及し，これらに関する具体的なアクションを例示する。男女共同参画の視点から，柏は女性が活躍できる場があるということを記載した方が良い。</p>	<p>シビックプライドについては，日本語で定義するのが難しい言葉ですが，地域への誇りや郷土愛に近い意味を持つ言葉だと思えます。それは地域に対する対外的に高い評価や，地域活動への参加を通して育まれる愛着等によって醸成されるものと考え，計画的に高めようとするものではなく，この柏市第五次総合計画によるまちづくりが進められることによって自然と高まるものと考えます。</p> <p>また，シティプロモーションについては，柏市第五</p>

			<p>次総合計画に沿ったまちづくりを進めるなかで、柏市の何を発信していけばよいかも考えながら魅力などを発信したいと考えています。</p> <p>男女共同参画の視点に関しては、基本計画の第3章「計画の実効性の担保」（2）持続可能性の確保の視点④男女共同参画・市民協働の推進の中で記載しています。</p>
--	--	--	--

3 (前期) 基本計画案について

No.	頁数	意見・修正案	回答（市の考え）
1	6	分野毎に関連する部門計画，進捗を把握する指標，ロードマップを示したことは画期的と思料する。分野毎の優先順位も理解しやすい。	引き続き柏市のまちづくりの方向性を市民の皆様と共有できるよう工夫していきます。
2	6	人口（生産年齢人口）増加には安定的な雇用の場の提供が不可欠であるにも関わらず「経済・活力」に関する取組・事業のボリューム感が希薄な印象。企業誘致・創業支援だけでなく，既存の事業を育成・成長させる視点（事業再生・経営改善支援・異分野への進出支援等の第二創業）が必要と考える。	既存の事業を育成・成長させることとしては，例えば重点的に取り組もうとしている事業「産業間連携コーディネーターの育成」を通じた企業や個人のマッチング等によって地域経済の発展につなげていきたいと考えています。
3	一	子どもの教育格差について，検討されているのは，将来の日本を支える子供たちを大事にされてのことだと思います。しかし，以前公立中学で教員をしていた経験から，安心して学習に取り組める環境には，親が，社会である程度安定している必要を痛感しました。この点について，市だけでは取り組みにくいことではありますが，このような点も考慮して，勧められることを望みます。	子どもの教育については，学校環境もさることながら，ご指摘のとおり家庭環境の安定であったり，他にも地域の環境等様々なことが影響することと考えます。様々な視点から，子どもを支える取組を進めていきたいと思えます。
4	8	（1）こども未来 特に，少子高齢化が進んでいる中では，人口が再生	表現の見直しを行いました。

		<p>産され、年齢構成の適切なバランスを達成・維持することは難しくなっていることから、主に自然増が期待できる年代…について、「人口の再生産」っていう表現はミもフタもないですね。「自然増が期待できる年代」もそうです。普段お役所ではあまり気にせずこうおっしゃっているのですが、もう少し市民には気を使っていたきたいです。</p>	
5	9	<p>取組 1-1-1 で掲げる「学ぶ意欲と学ぶ習慣を身につける」には就学前からの教育も重要で、取組 1-3-3 「幼児教育・保育の質の確保・向上」も施設整備とともに重点的に取り組むべきである。</p>	<p>「幼児教育・保育の質の確保・向上」につきましても重要な取組ではありますが、現状を踏まえると待機児童（保留児童）対策を最優先に考え、現時点では「子育て関連施設の整備」を重点取組とします。</p>
6	9	<p>「1-1-2）豊かな心を育む教育の推進」に関して 国は小・中学校における道徳の教科化を決定し、平成 30 年度から新たな取組みが始まることになっていて、その準備が着々と進められている。千葉県においても、新たに定めた今年度からの教育基本計画において、「道徳性を高める実践的人間教育の推進」を施策の 2 番目に位置づけ、教育基盤としての道徳教育を推進しようとしている。そうした中であって、今回の 10 年間の総合計画においては、事業の柱として「道徳教育の推進」という項目は示され</p>	<p>第五次総合計画では、本市の今後 10 年の重点目標の実現に向けて、各分野で実現にあたって取り組むべきことや課題となっていることを分析した上で重点化を行っているものです。本市においては、特に、学力の二極化、学ぶ意欲や学ぶ習慣の低下が問題となっていることと認識しています。また、全国的な社会問題にもなっているいじめ問題についても、喫緊の課題となっていると捉えております。このような背景から、予算や人的資源の配分を、施策「未来を担う力を備えた子どもの育成」を推進する</p>

		<p>ているが、重点的に取り組む事項には入っていない。中央教育審議会の答申でも示された通り、「道徳教育を通じて育成される道徳性は、「豊かな心」はもちろん、「確かな学力」や「健やかな体」の基盤」となることを認識し、教育施策の基本に据えるべきである。</p>	<p>にあたっては、「1 学ぶ意欲と学ぶ習慣を身につける教育の推進」と「5 支えが必要な子どもの支援の充実」を特に重点的に行っていく必要があると考えています。</p>
7	9	<p>「1-2-1) 地域と学校が一体となった教育の推進」に関して</p> <p>総合計画に盛り込める内容ではないかも知れないが、この課題を実現するために最も必要なことは、校長・教頭といった学校の管理職が2年程度で交代するという運用方法を改めることである。地域連携においては、顔つなぎが大変重要なポイントになるが、2年という期間は、ようやくなじみが出来る頃であり、もう少し腰をすえた学校経営が出来るように運用を改めるべきであると考えます。外の制度をいくら整えても、学校内部の状況を落ち着いたものとしなければ成果は挙げられないことは自明である。</p>	<p>教育環境の向上につながる今後の取組を進めるにあたってのご意見として承ります。</p>
8	9	<p>「1-2-2) 教師力・学校組織力の向上」に関して</p> <p>(前期) 基本計画 p.8 の①に記載されているよう</p>	<p>教師の資質や能力の向上についても、充実した教育のためには必要不可欠で、子どもの将来に必要な能</p>

		<p>に、今の子どもたちが成長していく社会は、今の大人ではなかなか見通せない状況であると言える。したがって、その子どもたちを教育する教師は、こうした近未来社会をある程度予見して対応する必要があるため、研修等において最先端の状況を学ぶことが重要な要素になる。このため、教職員研修の企画・実施に当たっては、大学等と連携を取り、研修内容を高度化する方策を採ることが望まれる。</p>	<p>力とは何かを考えていく必要があると思います。大学等との連携により研修内容を高めることは、今後の取組を進めるにあたっての考え方や手法の一つとして捉えたいと思います。</p>
9	9	<p>「1-3-2) 子育て関連施設の整備」に関して 事業「1) 既存幼稚園の幼保連携型認定こども園への移行」について、既存幼稚園はすべて私立でありその独立性が尊重されるべきであるが、一方的に移行を強要するような表現は慎むべきではないか。 とくに、認定こども園への移行については、現場レベルにおいて様々な批判が出ている状況であるので、少なくともこうした施策を重点として打ち出すのであれば、相応の説明を記載すべきと思う。</p>	<p>事業「既存幼稚園の幼保連携型認定こども園への移行」の目的は、移行を強要するようなものではなく、入園留保者の解消のために、私立認可保育園の整備と合わせて事業を進めていくものです（基本計画 21 ページをご参照ください）。</p>
10	9	<p>取組 1-3-2「子育て関連施設の整備」の名称について、幼稚園と保育園の目的の違いを表すために、「幼児教育・保育関連施設の整備」としたほうがよい。</p>	<p>ご意見を踏まえて修正しました。</p>

11	9	事業名について、1-3-3-1 と 1-3-3-2 の「幼稚園教諭」と「保育士」の順番を揃えたほうがよい。	順番を揃えた表記とします。
12	9	取組 1-3-3「幼児教育・保育の質の確保・向上」について、幼児がかかる言葉は「教育と保育」であるほうがより良いと思われるので、「幼児の教育・保育に関する質の確保・向上」としたほうがよい。	一般的に、「保育」は単独で使用するが多いため、原案のままとします。
13	11	⑤関連する部門計画「計画名」「関連する取組」について、例えば「柏市教育振興計画」の右にある、関連する取組が「1)・5)」となっていますが、これは何を指しているのでしょうか？ どこかに説明があったのでしょうか？ No.2 に述べたことと関連しますが、どこを見たらいいのかが表だけではわかりません（上の 1-1) [正確には①-1.-1)] , 1-5) [同じく①-1.-5)] を指しているか、または柏市振興計画の中の 1) と 5) のことだとは思いますが、不親切です）。	製本にあたっては見やすさ・読みやすさなどのレイアウトの工夫を心がけるようにします。
14	11	進捗を測る指標 5)いじめの認知件数が減少になっている点について、いじめへの対応は、未然防止・早期発見・早期解消を目指し事態解決を図り、事案が重篤化する前に解消する取組を強化することなので、減少すべき指標は重篤化した事案の削減であ	指標の見直しを行いました。

		り、認知件数は、逆に多くしないと早期発見、対処ができないと考える。認知件数が多いと悪、少なくすることが良しとなると、意図的に少なくする行為に及ぶ可能性がある。	
15	12	『1-1-2)学びを支援する人的配置の充実』の5年間のロードマップについて、『学校図書館指導員の配置』とあるが、基本は、やはり専任の学校図書館司書教諭の配置でないかと考える。一貫性のある学校図書館の運営と、責任所在の明確化にもなる。	手法の一つとして、今後の取組を進めるにあたってのご意見として承ります。
16	12	習熟度別学習の実施をして、柏市独自の学習体系を取り入れることで近隣都市との差別化を図り、また、子育て世代への周知により定住人口の増加を見込む。 習熟度別学習については、学力偏重、差別の助長等の批判があるが、これは学力重視の偏った価値判断であり、体育や芸術等の個別能力のほか道徳的見地を育む総合的な教育こそ子どもの個性を伸ばし教育現場の再生に繋がるものと考えます。 生徒1人1人の個性能力を伸ばす教育の一環として実施を検討されたい。	ご指摘の点は、取組1-1「学ぶ意欲と学ぶ習慣を身につける教育の推進」の一つの手法として、今後の取組の考え方の中で検討したいと思います。
17	13	『1-1-3)学校図書館を活用した調べ学習の推進』の	図書館機能を向上させる手法の一つとして、今後の

		<p>5年間ロードマップについて、『蔵書管理・貸出業務の電算化の実施』とあるが、電算化するだけでなく、市立図書館のOPACと連携を図り、横断検索や、県立図書館とのリンクも必要ではないかと考える。また、学習の推進の形態として、市立図書館との連携強化も計画に入れるべきではないかと考える。</p>	<p>取組を進めるにあたってのご意見として承ります。</p>
18	15	<p>柏駅周辺部の居住人口増を考慮し、教育環境を見直す必要がある。教育都市構想の視点。私立小中高一貫校を誘致し、教育熱心な高収入子育て世代の移住を促進する。</p>	<p>まちづくりや教育環境向上の観点として、今後の取組を進めるにあたってのご意見として承ります。</p>
19	18	<p>①現状分析の8点目に「私立認可保育園等の整備」とあるが、関連事業名も踏まえて「幼保連携型認定こども園や私立認可保育園等の整備」としたほうがよい。</p> <p>また、柏市では平成27年度から「柏市子ども・子育て支援事業計画」のもとに整備も進められていることから、その旨も記載したほうがよい。</p>	<p>ご意見を踏まえて修正しました。</p>
20	18	<p>②の施策の方針について、地域づくりについては触れているが、他の取組が目指す内容が記載されていない。</p>	<p>ご意見を踏まえて修正しました。</p>

<p>21</p>	<p>18- 21</p>	<p>1-3 子どもの育ちと子育てを支える環境の充実（本当は「①-3.」）について、子どもが健やかに育つためには、子どもを育てる人が安心して子育てができるようではなれないと思います。</p> <p>子どもを見ていると、まず心が安定していないと、じっとしてられないですし、素直に人の話を聞けないですし、勉強などできないと感じます。</p> <p>そして子どもの心が安定するためには家庭の安定（保護者の心の安定）が不可欠です。</p> <p>まずしつけや学力などの前に、保護者が安心して子育てできるようにしないといけないと思います。それができている家庭の子どもにはしつけができるし（そういう家庭では基本的なしつけもできているし）勉強もある程度まではできると思います。それ以上は個人の努力によりますが。</p> <p>柏市だけでどうにかなる問題ではないかもしれませんが、そういうコンセンサスは必要だと思います。</p> <p>子育てに地域の力が必要であることは当然ですが、子育てに対する価値観が違くと、他人が関わるのは難しいですね。逆効果のこともあるかもしれませ</p>	<p>子どもの育ちについて、子どもを取り巻く環境は学校や地域、家庭など様々であり、どれも大切な環境です。そして、子どもの育ちに関わる人・組織やその役割も様々です。市では、このような様々な環境を意識しながら、子育て・子育て・親育ちのための地域づくりに取り組み、また子どもの健やかな成長支援に取り組むために支援体制の整備等を着実に進めていこうとしております。</p>
-----------	-------------------	--	---

		<p>ん。まずは子育てをしているママたちを孤立させないことに力を注いでいただきたいです。</p> <p>そのためのあそび場や，気軽に立ち寄れる所だと思うのですが，ある程度友達のいるママたちは自分たちで集まるところを見つけることが出来，相談する相手も持っていますが，そうでない，本当に孤立している人を救うにはどうしたらいいのか，子育ての困難が鬱や虐待につながらないような支援を考え実行していただきたいです。ネットワークづくりは大事ですが，実際はかなり難しいと思います。特に，数年で担当が変わってしまうお役所の方には，長期にわたって地味でマニュアルもない仕事を忍耐強くやらなければならない，こういう課題は不得意なのではないでしょうか。</p> <p>5年で軌道に乗れば大変喜ばしいと思いますが，そのための方策はあるのでしょうか。</p>	
22	38	<p>(3)経済・活力についてです</p> <p>来街者数の増加を目指すという目標ですがそれを達成する具体策が見えません。</p> <p>デパートなどの商業施設は商圈人口に合わせてつくられている訳ですからベッドタウンである柏では遠</p>	<p>ご提案いただいている内容につきましては，市の抱える課題などを踏まえ，その有効性等を検討しながら，今後の取組を進めるにあたってのご意見として承ります。</p>

	<p>方（都心）から集客できる商業施設はつくられません。</p> <p>商業施設以外で柏の魅力を発信するソフトを育てなければなりません。ソフトを育てるためのハードが柏には不足しています。</p> <p>小さな劇団が使いやすい 100 席前後の劇場もありません。音楽ではライブハウスは多くありますが彼らが、より魅力的アーティストになるために音楽を学ぶ場所が柏にどれほどあるのでしょうか。</p> <p>また柏で育ったアーティストが有名になり数千人～1 万人を集客できるようになっても柏でライブをするための箱がなく柏の集客力のアップにつながっていません。</p> <p>バスケットボールの新リーグ発足に伴い日立サンロッカーズからの要望もあったアリーナ建設も大きなチャンスであったはずなのに活かせなかったようです。</p> <p>これは(4)地域のちからの分野かもしれませんが柏は音楽の町だと自称しているようですがそうは思えません。</p> <p>音楽に限らず芸術全般に言えることですが学ぶ・創</p>	
--	--	--

	<p>作・発表と3つの段階でそれぞれ支援していかなければ育たないと思いますが柏で行われている支援は駅前で歌えることだけです</p> <p>アコースティックで弾き語りのミュージシャンにとってはそれでいいかもしれませんがポピュラー音楽の極一部でしかありません。主流であるバンドやダンスミュージックをやるアーティストを支援する必要があります。</p> <p>「学ぶ」・「創作」ということでは商業音楽で重要なのはボーカルと作曲です。ボーカルの教室は比較的あるでしょうが作曲を学ぶ場はほとんど無いはずで</p> <p>作曲を学ぶ機会を提供し柏で活動するミュージシャンの作品の質を向上させることが求められます。</p> <p>「発表」では柏市内で行われるライブの情報がまとめて得られる Web サイトをつくる必要があると思います。</p> <p>またアーティストがインターネットで PV を配信することで評判が広がっていく時代ですから PV を撮</p>	
--	---	--

		影できるスタジオの整備やカメラなどの高額な機材を安価に貸し出しすることも支援につながると思います。	
23	42	スポーツ・自然・農業・歴史分化→文化	修正しました。
24	42	『1-1-2)公民学構築によるまちづくりの推進』の5年間ロードマップについて。住民の生涯学習及び知的活動の拠点としての市立図書館の今後の在り方について、公民学連携の検討を行ってほしい。できれば、計画立案のためのワーキンググループの設置を計画に入れて欲しい。	ご指摘の部分は中心市街地に係る取組として示しているものですが、今後の図書館のあり方を検討する手法のご意見として承ります。
25	46	<p>企業誘致についてですが、付加価値の高い産業を誘致とのことですが、柏で事業をするメリット・デメリットを整理しデメリットを小さくメリットを大きくしなければ柏に来てくれる企業は増えません。</p> <p>すべての企業は利益をあげ会社を大きくしていくことが基本的な目的であるはずで。</p> <p>柏に移転する事・起業することが会社の成長につながると確信してもらうために誘致だけでなく既存の柏市内の企業に対する支援の充実も重要です。</p> <p>柏は都内に通勤する人が多いのですから、柏市内の企業への就職を促さなくては、柏に移転しても柏市</p>	<p>企業誘致や市内企業の支援について、ご指摘いただいている点も考え方として捉えながら、今後の取組を進めていきます。</p> <p>また、人材育成の観点についても、ご指摘の考え方も捉えながら、情報提供や働きかけなども行っていきます。</p>

		<p>内の人材が獲得できず東京に流出してしまうなら柏に移転するメリットはありません。</p> <p>また人材の質を上げるためのビジネスセミナー・職業訓練などの開催や専門学校の誘致を進める必要があります。</p> <p>産業間コーディネーターの育成とありますがそれだけで十分だとは思えません。</p> <p>マーケティングや営業など収益に直結する人材の育成も支援するべきだと思います。</p> <p>特に柏の葉のベンチャー企業は学者による起業が多く企業のサイトを見てみるとマーケティングを全く知らないと思われる会社も少なくありません。</p>	
26	43	農家の経営力・生産力が高まっ <u>て</u> い <u>ま</u> っ <u>て</u> い <u>て</u>	修正しました。
27	50	5年間のロードマップの活動内容が、+10で始まっているが何のことかわからない。	「+10」は愛称であったため、正式名称である「柏市地域活動支援補助金」としました。
28	50 59	具体的なスポーツ種目が記載されているが、選定基準を開示願いたい。	活躍度やメディアでの取り上げられ方、競技人口などを総合的に判断して記載しました。
29	51	施策体系における第4分野「④地域の力」, 「4-1. 多様な人々が連携・分担する地域社会の形成」において, 「1)教育機関と連携したまちづくり」を優先して重点的に取り組むものとして位置づけて頂きた	第3章(2)持続可能性の確保に記載する視点④男女共同参画・市民協働の推進の中にも記載しておりますが, 行政の今後の取組・事業においては, 大学をはじめとする教育機関や企業等との連携が重要に

		<p>い。諸大学との連携を視野に入れた地域連携，教育機関の特徴を生かした地域ブランドの開拓，状況に応じたきめ細やかな教育支援など，他の方策とも有機的につながり得る。国際化が進む大学を活用した国際理解の施策も具体的な構想が視野に入り，本事業は，可能性に富んだ重要な施策と位置づけられる。</p>	<p>なるものと捉えております。事業名「教育機関と連携したまちづくり」については，継続して取り組んでいる「大学コンソーシアム」事業等を示しており，ご提案いただいている内容については全取組・事業を推進していくための視点として連携の可能性を検討していくものと考えます。</p>
30	51	<p>「4-2-1) 教育機関と連携したまちづくり」に関して</p> <p>高齢化が進行する中で，地域社会の活性化を図る上で，大学生の存在は見逃せないと思われる。普段はなかなか目立つことはないが，大きな災害が発生した時に，大きな力になるのは大学生のボランティアであることは実証されていると思われる。この力を普段の地域社会活性化に活かすことが出来れば，その地域の大きな強みになることは間違いない。この場合，大学生と言っても，地域に所在する大学の学生だけではない。他地域の大学に通う学生も市内に多数在住しているはずである。こうした大学生を組織化することはなかなか難しいことであるが，まずは地域に所在する大学の在学生を中心に据えて，</p>	<p>第五次総合計画では，本市の今後10年の重点目標の実現に向けて，各分野で実現にあたって取り組むべきことや課題となっていることを分析した上で重点化を行っているものです。第3章(2)持続可能性の確保に記載する視点④男女共同参画・市民協働の推進の中にも記載しておりますが，行政の今後の取組・事業においては，大学等との連携が重要であり，全取組・事業を推進する上で手法として検討していくものと考えています。</p>

		<p>在住学生にもその輪を広げて行くという方策が重要である。過去の大学コンソーシアム東葛の活動においても、そうした実績はあったので、地域所在大学との連携を重点事項として活動を広げて行くことが必要であると考えます。</p>	
31	54	<p>『3-2)地域と人をつくる図書館の推進』の取組内容について、情報提供機能の強化とあるが、内容的には是非行って欲しいが、人員と予算のことが配慮されていないので、これを行うことで、他の図書館サービスが少なくとも現状維持されるのか、不安である。また、長期的な視点に立ち、今後の市立図書館が、建物、設備、蔵書の面で、現状のまま、発展性が望めるのか、検討をして頂きたい。</p>	<p>今後の図書館のあり方については、ご指摘いただいている取組の「地域課題を解決し、地域で活躍する市民増やす」目的に沿って、そのあり方や必要なサービスなどを踏まえ、人員や予算配分も含めて検討を行っていきます。</p>
32	55	<p>⑦重点事業の概要 3-1-1) 地域づくり参画のための学習支援 について、5年間のロードマップが、28年度から32年度まですべて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり出前講座も「実施」、 ・公民館における現代課題講座・市民自主企画講座なども「実施」となっています。 <p>これだけならわざわざ「重点事業」とか「ロードマップ」とか言うほどのこともないように思えます</p>	<p>事業実施にあたっては、予算化や人的配分を伴うことから、その位置付けを表したものになります。また、実施する内容が実施年度にならないと確定しない内容もあるため、当該表現となっています。</p>

		<p>が、どのようなことを意図なさっているのでしょうか。</p> <p>(よく見ると他の事業でも同じような表がたくさんありますね。これは 27 年度までと何が違っているのでしょうか。)</p>	
33	55	<p>『3-2-1)市民の「知りたい」に応える図書館づくりの推進』の5年間のロードマップについて、『レファレンス環境の整備』の項で、H30年度にレファレンスカウンター設置とあるが、既に、カウンターも無くはないので、H28年度からでも、具体的に実施する計画にしてもらいたい。カウンターを設置すれば、レファレンスができるようになるのでない。レファレンスを担当する図書館員の経験も必要である。もっと司書を活用して欲しい。</p>	<p>あくまでもハード面の整備を示しているものであり、現在環境の中でも、できるかぎりレファレンスサービスの取組を進めていきたいと思えます。</p>
34	57	<p>「しかし、市内外の人にとって、柏市に対する文化的イメージは高くありません。市民が誇れる柏市文化として発展させるためには、市がもつ文化の強みや特徴を十分に活かし、市内外に対して積極的にアピールする必要があります」について、柏は市民の文化活動が大変活発ですが、それに反して文化的イメージが高くないのは何故だとお考えでしょうか。</p>	<p>公共施設のあり方等も含め、今後の取組を進めるにあたってのご意見として承ります。</p>

		<p>やはり公立の博物館や美術館がないこと，図書館が古くて使いにくいなどということが大きいのではないのでしょうか。</p> <p>箱モノは作らないという方針のようですが，市の規模に見合った文化的施設はあった方がいいと思います。</p> <p>文化会館も，耐震工事をしていただきましたが，エレベーターがない，トイレが少ない，楽屋のトイレも和式（衣装を着て和式は辛い），音響が悪い，交通の便が悪い（土日の夜になるとバスがない），なのに「駐車場はありません」と言われる，…と，悲しい状況です。</p> <p>図書館は，こども図書館ばかりが脚光を浴びるということは，本館はじめ他がたいしたことない（失礼）からだと思います。</p> <p>また，吹奏楽（音楽）だけを取り上げて「文化」と言うのも違うと思います。</p>	
35	59	<p>スポーツ政策についてです。</p> <p>スポーツを「する」「見る」「ささえる」のうち「する」に着目し，地域での健康・体力づくりを進めますとありますが一見，効率的に見えますが上手</p>	<p>スポーツを「する」ことに着目し，重点化したことは，重点目標である「健康寿命を延ばし」の部分につながるものとして考えたことからです。ご指摘いただいたとおり，「する」だけの視点ではなく，</p>

	<p>いくとは思えません。</p> <p>目標になる存在を生み出すことによりスポーツをする動機を高めそれが最終的に自らスポーツをすることにつながるのではないのでしょうか。</p> <p>目標も無く多くの人がスポーツをするのなら国がオリンピックを目指す人を支援する必要もありません。</p> <p>スポーツを「する」人を増やすために「見る」「ささえる」に力をいれていく必要があるはずです。</p> <p>「見る」「ささえる」という点では柏レイソルのホームグラウンドの地図やチケットの価格，試合日程など柏市の公式サイトにのせても良いのではないのでしょうか。</p> <p>柏レイソルは私企業であります，彼らの事業は公益性が高く柏市にとっても中心市街地に人を呼び込む重要なコンテンツです。</p> <p>税金に頼るわけではなく自前のスタジアムで少ない人員で営業しています。</p> <p>集客は有志のサポーターがピラマキなどを行っている状態です。もっと柏市として集客を支援する方法</p>	<p>「見る」「ささえる」がきっかけとなってスポーツを「する」につながるという考え方は大切なことだと思いますので，今後の取組を効果的に進める一つの考え方として承ります。</p>
--	---	--

		<p>はあるのではないのでしょうか。</p> <p>例えば効果的なビラのつくり方を学ぶ機会をサポート者に提供するなど様々な形があるはずです。</p>	
36	61	<p>良好な都市空間の創出として、ダブルデッキ上の緑化，中心市街地の住宅（マンション）対策を行ってほしい。</p>	<p>住環境の向上につながるよう，今後の取組を進めるにあたってのご意見として承ります。</p>
37	69	<p>①現状分析（課題把握）の一つ目に「（鉄道の）転落防止対策等の安全性向上が課題となっています」と記されているが，これに対する具体的な取組が読み取れない。ホーム柵の設置などは原則鉄道事業者の負担によるので，市としては「鉄道事業者に対する要望活動」（p.70⑦4-1-1）くらいしかできないと思うが，4-1-1は「鉄道の利便性向上」なので，安全性をここで読むのは無理だろう。一応，問題提起にとどめ，実際の要望活動の中で鉄道の安全対策にも配慮していただきたい。</p>	<p>ご指摘の通り，利便性とともにも安全性の確保についても重要でもあるため，要望活動等をはじめとする行政からの働きかけなどにおいても配慮していきます。</p>
38	75	<p>柏市は 2011 年に発生した東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故によって，放射線の被害を受けた地域です。</p> <p>このことから，第五次総合計画には長期的かつ継続的な放射線対策を盛り込むべきと考えます。</p>	<p>総合計画は，総合的なまちづくりの視点によって，そのまちづくりの手段となる施策や取組を体系的にまとめたものです。</p> <p>また，第五次総合計画の基本計画は，網羅的に全事業を掲載することが第一の目的ではなく，将来都市</p>

	<p>放射線の環境や人体に与える影響は、いまだ解明されていません。また、平成 26 年度市民意識調査の結果からも、事故から 4 年たった今も放射線の不安を感じている市民が多数いることがわかっています。</p> <p>放射線対策室と現在行っている放射線対策事業の継続、市民との対話を盛り込んでください。</p> <p>公園や学校に埋められている除染の際に出た汚染土が工事等何らかの形で掘り返されてしまったなどの二次災害について対策をとってください。</p>	<p>像の実現ないしは重点目標の達成に向けて、短期的・長期的に投資する事業、そしてその事業の中から特に影響が大きいものや課題が大きく市として重点的に取り組まなければならないものの優先順位を示す内容となります。</p> <p>放射線対策については、東日本大震災発生による福島第一原子力発電所の事故以降、行政の取組だけではなく、市民の皆様とも協働することによって、安全・安心な生活環境を回復するべく、短期間に人や予算を集中的に充て、具体には柏市除染実施計画等を着実に推進し、対策を進めてきました。</p>
39	75	<p>8 月末に I A E A が最終報告を出しておりますが、そこには、人体への影響については無い、もしくは、適切な被ばく量の計測がなされなかったと結論を出していますが、まだ安心と言える状況にはありません。放射能対策について全く取り上げられないことに疑問を感じます。問題が起きないように、最小限で済むような、適切な対策を取り上げてください。東京都はスイスの各家庭にい冊配布されている「民間防衛」を参考にしたプログラムを災害対策として取り入れたようです。「民間防衛」では放射能の問題、化学兵器、生物兵器の問題も扱っ</p> <p>今後の放射線対策につきましては、市内の放射線量の現状等に応じ、行政として必要な事業を適宜行っていくことを考えているため、まちづくりの指針である第五次総合計画に投資的な事業として位置づけるのではなく、行政の経常的な取組・事業として取り扱っていくことを考えています。</p>

		<p>ています。どの程度の信頼のあるものかどうかはわたしは、わかりませんが。一般の家庭で、防衛意識を持たせることは、有効です。このような点を含め、一部再考をお願いします。</p>	
40	75	<p>(6) 安全・安心</p> <p>今後も継続的に市民の健康等の視点を持って、安心・安全な生活環境を確保します。</p> <p>(修正案) 放射線による環境や人体に与える影響は、まだ解明されていないことが多いことから、市民の安全・安心を確保するために、今まで取り組んできた、定期的な放射線量の測定と放射線量の高かったところの除染、食品の放射能検査(給食食材、市内農産物、流通品等)等の事業を継続的に取り組みます。</p> <p>とりわけ、放射線による健康被害を防ぐための健康調査は今後も市民ひとりひとりに対し継続的にかつ現在行っている甲状腺エコー検査以外にも血液検査、尿検査、心電図検査など種類の充実と、市民の声を反映させた検査体制へと充実させていきます。</p>	<p>38・39番の市の考え方と併せて、いただいた案文につきましては、今後の取組や手法の考え方の一つとして承ります。</p>
41	75	<p>(6) 安全・安心</p> <p>①災害時などに命を守ることができる安全が確保さ</p>	<p>38・39番の市の考え方と併せて、いただいた案文につきましては、今後の取組や手法の考え方の一つと</p>

		<p>れたまちをつくる</p> <p>(修正案) また, 平成 23 年に発生した東日本大震災に起因する福島第一原子力発電所の事故から, 再び原発災害が起きた時の対応を協議し, マニュアルを作成します。</p> <p>その他, 既存モニタリングポストでの放射線量の監視や, R-dan などの放射線感知器での市民の放射線量の監視のネットワークを呼びかけるなどして, 万が一, 異常が感知されたときは, 直ちに市民へ伝え, 安全が確保できるよう仕組みづくりを構築していきます。</p>	<p>して承ります。</p>
42	82	<p>「7-1-7」職員的能力向上」に関して</p> <p>職員的能力向上は重点事項として取り組みにくいものであると思われるが, 国づくりは人づくりと言われるように, 人材育成が最も重要である。したがって, 歳出抑制策としての職員定数・人件費の適正化には, 一人ひとりの能力向上を同時に実現しなければ, サービス低下や行政力の低下につながりかねない。ここにおいても, 大学等との連携による職員研修の充実を取り上げることが必要であると考え</p>	<p>基本計画第3章(2)持続可能性の確保の視点③にも記載しておりますが, 様々な課題やニーズに対応する資質を備えた職員を育成していく必要があると認識しています。大学等民間の視点やノウハウなども活用しながら職員的能力向上につなげていきたいと思</p>

43	82	<p>公共施設等の最適化をぬきだしたのは良い。調達面のコメントがあるともっと良い。</p>	<p>施策7-2「公共施設等の最適化」にも関係しますが、具体の手法については、平成28年度に策定予定の「柏市公共施設等総合管理計画」を進める中で検討します。</p>
44	87	<p>②計画期間中の(中期的な)進捗管理(施策評価) 4行目 「・・・重点目標や施策の達成度等を点検し、・・・」について、自己評価と合わせ、第三者の評価を実施することで市民目線での評価がなされるものと考えたため、「・・・重点目標や施策の達成度等を<u>第三者を含めて</u>点検し、・・・」とするのはいかがでしょうか？</p>	<p>施策評価の手法については研究を進めているところでもあることから、具体的な手法に及ぶ内容については、現時点で限定しない記載に止めることとします。</p>
45	90	<p>進捗管理は絶対必要、中間地点での評価も本計画のとおりで良いと思料するが、評価者は、執行機関と外部(第三者機関が望ましい)の両方の視点が必要であり、計画に盛り込むべきである。事業は実施すれば、良かったではない。</p>	

4 その他

No.	頁数	意見・修正案	回答（市の考え）
1	一	<p>高齢者に厚くすることも必要とは思っているものの、これから、支える人たちが少なくなっていく、また、収入等もこれまでとは違うことが予想されます。そのようなことも含め、残すもの、さらに進めること、営団で廃止することなどもご検討ください。</p>	<p>少子高齢化問題は、基本構想序章の「今後 10 年を見据え、乗り越えていかねばならない重点課題」にも記載しておりますが、社会のあり方等に大きな影響があるものと捉えております。様々な影響を捉えながら今後の取組を進めていきます。</p>
2	一	<p>第五次総合計画の目標の設定が大きく間違っているとは思いません。</p> <p>しかし目標を達成するには人が動かなくては達成できません。</p> <p>「なぜ」人は柏に来るのか 「なぜ」人は柏で音楽活動・文化活動をするのか 「なぜ」人は柏で事業をするのか 「なぜ」人はスポーツをするのか</p> <p>この「なぜ」に答えることが動機付けになり人が動き出すのだと思います。しかし第五次総合計画「なぜ」に答える具体策が見えません。</p>	<p>総合計画では、まちづくりの全体像や方向性を示し、その手段となる事業も示していますが、さらに具体的な手段等については各部門計画等にて検討することとしています。</p>
3	一	<p>柏市の情報発信のあり方についてですがもっとター</p>	<p>これまでも twitter や Facebook 等の SNS の活用</p>

	<p>ゲットを絞り込んだ発信が必要だと思えます。 年齢・性別などで求めている情報は違うはずです。 手間はかかりますが絞り込んだターゲットにあった 情報を提供する Web サイトをつくるべきです。</p>	<p>や，市ホームページのコンテンツの充実を図ってま いりましたが，引き続き手法等の工夫・改善を図り ながら情報発信のあり方を検討していきます。</p>
--	---	--